

# 第 40 回「日本海信用金庫親善ソフトボール大会」要項

協 賛：日本フルハップ（公益財団法人 日本中小企業福祉事業財団）

1. 日 時：令和元年 5 月 12 日（日） [雨天の場合は中止]  
開会式 7 時 30 分から開始
2. 場 所：島根県立石見海浜公園 多目的広場
3. 試合方法：『日本海信用金庫親善ソフトボール大会』規則及び特別グラウンドルールによる。
  - ①1 試合 7 回戦のトーナメント方式とする。
  - ②5 回以降 7 点差の場合コールドゲームとする。
  - ③1 試合の制限時間 50 分以内とする。  
(時間内での延長を認める。但しタイブレイク方式とする。)
  - ④先発メンバーのリエントリー（再出場）と指名打者制度を認める。
4. チーム編成：選手は、当金庫営業地域内に住居があるか、勤務先がある者とする。  
以前は事業所チームか町内チームでの制限をしていたが、制限なしとする。
5. 出場選手の制限
  - ①40 歳以上の選手が、常時 3 名以上出場のこととする  
※守備専門（打撃専門）の選手が 40 歳以上で、常時 3 名出場が必要のなかの 1 名であった場合、打撃専門（守備専門）の選手も 40 歳以上とすること。
  - ②高校生以下の学生及び当金庫職員は除く。
  - ③危険防止のため女性は除く。  
(※但し、ソフトボール部等の経験者に限り出場可能とする。)
6. 選手登録
  - ・上記 4～5 の内容にて 1 チーム 20 名以内（監督、主将含む）で登録し、氏名、生年月日、年齢、勤務先、住所、電話番号等を明確に記入のこと。  
(記入漏れ・人員超は受付しない)
7. 用具及び履物
  - ①グラブ、ミット、マスク、バット、ヘルメット等は各チームで用意する。
  - ②運動靴、ズックを使用し、**金属スパイクは使用禁止とする。**
8. 参加料 1 チーム 3,000 円とする。

9. 表彰
- |          |                  |                           |
|----------|------------------|---------------------------|
| ○優勝チーム   | ☆優勝旗（持ち回り）       | 賞状、賞金、 <u>今回副賞はありません</u>  |
| ○準優勝チーム  | ☆準優勝盾（持ち回り）      | 賞状、賞金、 <u>今回副賞はありません</u>  |
| ○3・4位チーム |                  | ☆賞状、賞金、 <u>今回副賞はありません</u> |
| ○個人賞     | *最優秀選手賞（優勝チームより） | 副賞                        |
|          | *優秀選手賞（準優勝チームより） | 副賞                        |

#### 10. 参加チーム数の制限、及び申込期限

- ・今大会は大会運営上の都合により、申込書の先着順に16チームで開催します。  
大会参加の可否については後日の連絡となります。参加料は（3,000円）  
大会当日に御用意願います。
- ・参加申込書の提出期限：4月25日（木）（但し、参加申込みが16チームになり次第、  
受付けを終了しますので、早目に申込書を提出して下さい。）

※選手登録名簿のみを最寄りの店舗へ提出して下さい。

#### 11. 抽選会及び開会式会場

- ・抽選会 参加チーム数により後日ご案内します。
- ・開会式 5月12日（日）7:30よりAコートにて両コート第一試合  
4チームと前年度優勝チーム（選手宣誓・優勝旗返還）と  
準優勝チームの合計6チームでとり行います。

（注）8:00より試合開始予定のチームは、開会式に必ず出席願います。

#### 12. その他

※雨天中止の場合は、当金庫から参加チームへ連絡します。

（お知らせ）

- ・本大会に選手登録された方には、小口のレクリエーション参加者普通傷害保険を付保します。  
大会中に傷害のあった方は、早急にご連絡下さい。  
※大会会場への行き帰りも対象に含みます。  
登録選手に変更があった場合、速やかにご連絡下さい。（傷害保険にも影響があります）

◎各チームにおいてもスポーツ傷害保険等に加入されて、万一の場合にお備え下さい。

- ・周回道路に車の乗り入れをされる方については、各自で車の管理をお願いします。  
（ボール等が当たっても、大会本部は一切の責任を負いません）

以上

【お問い合わせ先】

日本海信用金庫フットボール大会事務局（担当：佐々木・吉村）  
TEL 0855-22-1861

# 日本海信用金庫親善ソフトボール大会 規則及び特別グラウンドルール

平成31年度

1. 1試合7イニングとして、制限時間50分以内で延長を認める。  
但し、決勝戦の制限時間は、1時間とする。
2. 延長は、すべてタイブレイク方式(無死走者2塁)とする。 ※但し制限時間の50分以内制限時間経過後は、新しいイニングに入らない。なお勝敗が決定しない場合は、最終回の守備選手9名による、ジャンケンとする。
3. 5イニング以上終了した時、7点差以上の場合はコールドゲームとする。  
但し、決勝戦はコールドゲームなしとする。
4. 優勝戦で、制限時間経過後なお勝敗が決定しない場合は、本部において協議する。  
(時間延長を認める場合もある。)
5. 試合開始時刻30分前に全員集合し、事前に登録された選手の中から**先発メンバー表2枚を提出する。**
6. **先発選手にのみ、1試合に1回のみ、リエントリー制(プレイヤーの再出場)を採用する。**  
※ただし再出場の場合、自己の元の打順を受け継いだプレイヤーと交代しなければならない。  
※先発選手以外が再出場した時は、再出場違反となる。  
※再出場違反は、相手チームから審判員に**アピールがあったときにペナルティを適用する。**

2014 オフィシャルルール 4-6 項<効果>3 を適用する

7. **指名選手制度を採用する。**  
**※但し、日本海信用金庫ソフトボール大会の特別ルールとしてOPOの制度は採用しない。**  
指名選手(DP)は打撃専門のプレーヤーで、どの守備者につけてもかまわないが、先発メンバー表にその記号(DP)と氏名を記入しなければならない。  
**DPの守備者(FP)は守備専門のプレーヤーで、打撃表の10番目に記入しなければならない。**  
DP、FPがスターティングプレーヤーであれば、1試合に1回のみ、「再出場」できる。  
※ただし、自己の元の打順を受け継いだプレイヤーと交代しなければならない。  
**※DP違反は、相手チームから審判員にアピールがあったときにペナルティを適用する。**

2014 オフィシャルルール<効果>7 項を適用する

8. ワイルドピッチ(暴投)あるいは、パスボール(捕逸)がフィールド外へ出た場合、各走者に一個の安全進塁権を認める。  
但し、四球を得た打者は、フォアボール目が上記7. に該当した場合でも1塁しか進塁できない。
9. 3振(第3ストライクルール採用)、四球共ある。(デットボールもある。)
10. フィールド内は、すべてフリーとする。(従ってランニングホームランもある。)
11. ダブルベースを採用する。(詳細は別紙添付)
12. **ファールフライを場外線内で捕球した場合はその時点で打者はアウト、捕球後勢い余って場外線を越えた場合ボールデッドとなり塁上に走者がいればテイクワン(一塁進塁)となる。**
13. 試合球は、3号ゴムボールとし、バットは、ゴムボール用3号バットを使用する。  
(全てJSAマーク入りのもの)
14. **敗戦チームより、次の試合の審判員2名を出して下さい。**
15. 雨天中止の場合は、当金庫から試合開始の早い順に連絡致します。
16. **女子もしくは60歳以上の男子のピッチャーの投球距離は13. 11mとする。**  
(平成24年度大会より追加)

☆平日・日中のお問い合わせ  
日本海信用金庫 ソフトボール大会事務局  
TEL(0855)22-1861  
(担当 : 佐々木・吉村)

# 第40回日本海信用金庫親善ソフトボール大会 参加申込書兼選手登録名簿

チーム名 \_\_\_\_\_

提出期限 平成31年4月25日(木)

連絡先 住所 \_\_\_\_\_

TEL 自宅 ( )

TEL 勤務先 ( )

※常時連絡ができる電話番号を記入願います

携帯電話( )

氏名 \_\_\_\_\_

NO	氏名	生年月日	年齢	勤務先	住所	電話番号
1	監督					
2	主将					
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

先着順16チームで受付を締切ります。

提出の順番が遅い場合、参加できない場合がありますので、御了承下さい。

※今回、事業所・町内チームの制限はありません。

※40歳以上の選手が常時3名以上出場のこと。

※項目は漏れなく記入願います。

※登録選手に変更があった場合、速やかにご連絡下さい。(傷害保険にも影響があります)

※出場申込書兼選手登録名簿により得た個人情報は本大会運営のみに利用致します。(保存期間 6ヶ月)

参加チーム各位

日本海信用金庫

「ソフトボール大会運営に関する個人情報の取扱い」について

拝啓 皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
今回送付致しました「参加申込書兼選手登録名簿」に、ご記入いただきました各選手の皆様の個人情報は、本大会運営上必要な範囲内で利用させていただきます。

お手数ですが、上記個人情報の取扱いについては貴チームの責任者様より、各選手の皆様へご説明頂きます様、お願い申し上げます。

また、大会中の写真、及び最高殊勲選手賞・優秀選手賞受賞者の氏名を、山陰中央新報社・石見ケーブルTV・及び日本海信用金庫のホームページ等で利用させていただきますことも、併せてお願いいたします。

敬 具

## ダブルベースについて

- 一塁の守備者と打者走者との接触等の危険防止のために用いるベース。
  - 白色部分（白色ベース）はフェア地域に、オレンジ色部分（オレンジベース）はファウル地域に固定する。
1. 打球が内野に打たれるか、外野に打たれるか、第3ストライクの落球で一塁でプレイが行われ、打者走者が一塁に触れるときは、オレンジベースに触塁しなければならない。（オレンジベースに触塁しなければ触塁したとはみなされず、打者走者が白色ベースに戻る前に守備側にアピールされればアウトになる。）
  2. 一塁ベースを走り越した後は、打者走者は白色ベースに帰塁しなければならない。
  3. 打者が内野を通過する打球を打ったり、四死球を得て一塁でプレイが行われないうときは、白色ベース・オレンジベースのどちらに触塁してもよい。
  4. 打者が内野を通過する打球、または外野への打球で一塁を回り、二塁をうかがったときは、白色ベースに帰塁しなければならない。
  5. 一塁走者が飛球でタッチアップするときは、白色ベースを使用しなければならない。
  6. ピックオフプレイ（一塁へのけんせい球で帰塁するとき）が行われたときは、一塁走者は、白色ベースに帰塁しなければならない。
  7. いったん白色ベースに帰塁した一塁走者が、オレンジベースに触れているとき、
    - a) 触球されれば、触塁しているとはみなされず、アウトである。
    - b) 投球時、オレンジベースから離塁したときは、アウトである。
  8. 守備側のプレイヤーは、常に白色ベースを使用しなければならない。  
ただし、一塁側のファウル地域からプレイする場合は、打者走者・守備者共に、白色ベース・オレンジベースのどちらを使用してもよい。
  9. 打球が白色ベースに触れたときはフェアボール、オレンジベースのみに触れたときはファウルボールである。
- ※ 「打者走者」とは、打撃は完了したが、まだアウトになっていないプレイヤーをいう。
- ※ 「タッチアップ」とは、飛球が野手に触れた直後、走者が進塁のためにスタートをおこすことをいう。